

全国キャラバン in 茨城

2021年 2月28日(日)

茨城県水戸生涯学習センター大講座室

13時～17時

(茨城県水戸市三の丸1-5-38)

現地の方々が全国キャラバンの主役です！

あすのばは「聞き手」です。地域の声をお聴かせください。

地域全体で子どもを支える体制づくりを一緒に進めましょう！

筑波山からの眺め
Photo by f-mico

13時～15時：全体会

- (1) 主催者挨拶 小河 光治
(公益財団法人あすのば代表理事)
- (2) 後援者挨拶 茨城県・水戸市(予定)
- (3) 「茨城県子どもの生活実態調査」報告(予定)
- (4) パネルディスカッション
「それぞれの立場から見た子どもの貧困」
・コーディネーター
原口 弥生(茨城大学人文社会科学部教授)
・パネリスト
小笠原 紀子(スリランカ人を支援されている方)
関 貴教(児童養護施設職員)
ジャン・ユエ(茨城大学大学院 修士1年)

15時20分～17時：意見交換会

- (5) 意見交換会
支援者・学生・学校関係者・自治体担当者・
県民他の意見交換タイム
- (6) 全体共有、まとめ

【主催】：公益財団法人あすのば

【後援】：内閣府、茨城県、朝日新聞水戸総局、茨城新聞社、
茨城県教育委員会、茨城県社会福祉協議会、
茨城県水戸生涯学習センター、水戸市、
水戸市教育委員会、水戸市社会福祉協議会、
阿見町、石岡市、潮来市、稲敷市、茨城町、
牛久市、大洗町、小美玉市、笠間市、鹿嶋市、
かすみがうら市、神栖市、河内町、北茨城市、
古河市、五霞町、境町、桜川市、下妻市、常総市、
城里町、大子町、高萩市、筑西市、つくば市、
つくばみらい市、土浦市、東海村、利根町、
取手市、那珂市、行方市、坂東市、常陸太田市、
常陸大宮市、日立市、ひたちなか市、鉾田市、
美浦村、守谷市、八千代町、結城市、龍ヶ崎市

【協力】：特定非営利活動法人セカンドリーグ茨城

【助成】：公益財団法人キリン福祉財団

応募方法

※下記の方法で事前申し込みを必ずお願いします。

1. あすのばウェブサイト(<https://www.usnova.org>)
2. 電話、メール
3. FAX(裏面の参加申込書)

定員：会場への直接参加50人、オンライン参加100人

お問い合わせ

公益財団法人あすのば

〒107-0052

東京都港区赤坂3-21-6

河村ビル6F

参加無料

電話

03-6277-8199

FAX

03-6277-8519

メール

info@usnova.org



FAX 03-6277-8519

FAX・ウェブサイト・メールなどでお申し込みください。

E-mail info@usnova.org

WEB www.usnova.org

「子どもの貧困対策 全国 47 都道府県キャラバン in 茨城」参加申込書

日時：2021 年 2 月 28 日(日) 13 時～17 時（12 時 30 分から受付開始）

会場：茨城県水戸生涯学習センター 大講座室（住所：水戸市三の丸 1-5-38）

参加方法：大講座室（会場）に参加 or オンラインでの参加（どちらか〇印を）

※オンライン参加者は、前日までに zoom の ID とパスコードをメール致します

お名前

お住いの市町村

電話番号

FAX（あれば）

E-mail（※オンライン参加者は必須）

公益財団法人あすのば

子どもの貧困対策法成立から満 2 年を迎えた 2015 年 6 月 19 日に、子どもの貧困対策センター「あすのば」は設立・誕生しました。2016 年 4 月 1 日、内閣府より公益認定を受けて「公益財団法人あすのば」として、子どもの貧困対策推進に向けてさらなる歩みを進めています。

あすのばは、「明日の場」であり、「US（私たち）」と「NOVA（新しい・新星）」という意味もあります。子どもたちが「ひとりぼっちじゃない」と感じてほしいという「私たち」と一緒だよという願い。そして、多くの人に子どもの貧困問題が他人事ではなく自分事に感じてほしいという「私たち」でもあります。みんながつどう「場」であってほしいですし、すべての子どもたちが明日に希望を持って、輝く新星のような人生を送って欲しいという願いも込めています。

大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもの声を大切に作る運営に努めています。

事業は、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体の活動が持続し発展できるような支援団体への中間支援、③子どもたちの自立のために物心両面での子どもたちへの直接支援、の 3 本柱を担っています。

全国キャラバンは、2016 年度沖縄県を皮切りに、兵庫県・高知県・長野県・栃木県・山形県で開催し、650 人が参加。2017 年度は、千葉県・富山県・熊本県・京都府・山口県・香川県・岐阜県・長崎県・福島県で開催し、879 人が参加。2018 年度は、岩手県・神奈川県・石川県・奈良県・三重県・静岡県・山梨県・広島県・東京都・佐賀県で開催し、932 人が参加。2019 年度は、新潟県・福井県・青森県・宮崎県・和歌山県・大分県・愛媛県で開催し、738 人が参加。2020 年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、茨城県と滋賀県で開催します。2015 年度に開催した交流会を含め、これまでに 38 都道府県で、合計 3,549 人が参加いただきました。